



島根県立 宍道高等学校 通信制課程

| |
|--|
| 所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道1586 |
| 電話番号：(0852)66-7577 |
| FAX番号：(0852)66-7117 |
| Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス：http://www.shimamet.ed.jp/shinjikoko/ |



設置学科 入学定員

◆普通科 300名

全校生徒数 1,203名(R1.5.1現在)



男子 700名



女子 503名

育てたい生徒像

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を持つ生徒
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にす豊かな心を持った生徒
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律することのできる生徒

求める生徒像

- ◆高等学校の学習に積極的に取り組むことができる学力を有する生徒
- ◆通信制課程の特色を理解し、主体的かつ計画的に学ぶ意欲を有する生徒
- ◆基本的な生活習慣や態度が身に付いている生徒
- ◆自分の将来に目標を持ち、その実現のために日々の学習を十分に生かそうとする生徒
- ◆学校の一員としての自覚を持ち、学校や地域社会に貢献しようとする生徒

学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

◆歴史

日本の通信制教育は定時制とともに1948年に発足しました。島根県では、最初、松江農林高校と浜田第一高等学校（現在の浜田高等学校）に通信教育部が開設され、その後、松江農林高校から松江工業高校を経て1955年に松江高等学校（現在の松江北高等学校）に移管されました。浜田高等学校通信制課程は1962年に松江北高等学校に統合されました。そして、2010年に松江北高等学校での募集が停止されると、島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として宍道高等学校が開校しました。

【教育目標】 調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【校訓】 発見・敬愛・自律

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ◆自学自習を原則とする。
- ◆スクーリングに出席する。
- ◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

【通信制課程とは】

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【単位制】

必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。さらに、半期単位認定制により、前期と後期の半期ごとに少しずつ単位を修得することができ、スモールステップで卒業を目指すことが可能になります。

【面接指導（スクーリング）】

講義形式や自習形式の授業があり、月に3～4日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導（レポート）】

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】 3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍（前籍校を含む）し、特別活動に30単位時間以上出席し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



フィールドワーク地域学習（金山要害山）